

【草花の部屋】

ツルニチニチソウ（キョウチクトウ科ツルニチニチソウ属 *Vinca major*）

和名：ツルニチニチソウ（蔓日々草） **別名**：ビンカ **英名**：Blue buttons

リンドウ目 常緑蔓性多年草

原産地：地中海西部沿岸

花言葉：幼なじみ、生涯の友情、朋友、若い友情、楽しい思い出、やさしい追憶

花の色：白、青、紫



↑↗ 写真-1、2 ツルニチニチソウ

撮影日：2019年04月12日

撮影場所：布引ハーブ園

（神戸市）にて

撮影者：M さん



←↖ 写真-3、4 ツルニチニチソウ

撮影日：2019年02月21日

撮影場所：コインブラ

（ポルトガル）にて

撮影者：M さん

写真-1、2は、神戸市の布引ハーブ園散策中にみかけました。散策路沿いの石垣法面と上端面に這わしていました。写真-3、4は、コインブラ(ポルトガル)で昼食に立寄ったレストランの庭に咲いていました。

明治時代に渡来した地中海沿岸地方原産の外来種だそうです。

茎は横走して節から発根して広がり、長さ2mほどになります。葉は幅広い卵形で全縁、角質で光沢があり、裏面と縁には毛があり、短い柄があって対生します。

花期(3月～5月)になると、対生する葉の一方の腋から花柄を伸ばし、深い花冠で5裂して平らに開き、中央にはスイセンなどに見られる副花冠のある花を付けます。この花姿が同科のニチニチソウに似ていることから、ツルニチニチソウの名前が付いているそうです。

ツルギキョウとも呼ばれるそうですが、キキョウ科に同名のツルギキョウ(学名: *Campanumoea maximowiczii*)があり、キキョウ科のものが標準和名のツルギキョウだそうです。